

## 令和4年度「東京アートポイント計画」 新規パートナー採択結果のお知らせ

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京では、世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開しています。その中核事業の一つとして東京都との共催により実施している「東京アートポイント計画」は、地域社会を担うNPOとともにアートプロジェクトを展開することで、多数の「アートポイント(文化創造発信拠点)」を生み出す取り組みです。

今回のパートナー募集では、様々な分野の団体から40件のご応募をいただきました。審査の結果、以下の3団体に決定しました。

### ■ 募集テーマについて

令和4年度の公募にあたっては、以下のテーマを設定いたしました。

#### ・多文化・共生・コミュニケーション

地域社会において、さまざまな文化を有する人々が生きやすいコミュニティづくりを指向するアートプロジェクト。

#### ・災間・減災・レジリエンス

地域社会において、社会や個人が抱える困難に対する対応力を養うアートプロジェクト。

### ■ 令和4年度「東京アートポイント計画」新規パートナー採択結果一覧（申請40件、採択3件）

申請団体名	一般社団法人 ooo(まると)(仮)
申請事業名	creole project(仮)
申請活動の概要	「わたしを起点に、新たな関わりの回路と表現を生み出す」をコンセプトに、異なる身体性、感覚、思考を持つ人と人、人と表現が会う機会をつくるプロジェクト。拠点形成、実践者や専門家・事例等のリサーチをはじめ、公募メンバーとのチームづくり、事業成果を可視化するプラットフォームづくりを行う。

申請団体名	一般社団法人パンタナル
申請事業名	Multi-Field Filmmaking(仮)
申請活動の概要	海外にルーツを持つ人たちが集まる様々なコミュニティにおいて、フィールドワークや映像制作を軸に、それぞれが主体的に協働する場をつくるプロジェクト。活動を通して、参加者自身のルーツと、現在生活しているエリアやコミュニティとの関係性を探る。

申請団体名	一般社団法人 NOOK
申請事業名	カロクリサイクル(仮)
申請活動の概要	被災を経験した土地に蓄積されてきた記録物(「禍祿」)や、防災やレジリエンスに関わる知識や表現の技術を活用した対話のプラットフォームづくりを行う。都内での拠点形成や全国各地のリサーチを行い、各地の事例や知見が横断的に検証・活用できるネットワーク形成等を展開する。

## ■ 採択結果の概況

今回のパートナー募集では、様々な分野の団体から 40 件のご応募をいただきました。選定においては、募集要項に記載した審査基準と照らし合わせた上で、特に、募集テーマに対する課題認識や対象設定など、視点の独創性・先進性を重視しました。また、東京アートポイント計画の事業趣旨のもと、実験的な取り組みとなっている、コミュニティや場の形成に資する活動になっているなど、長期展開の潜在的可能性を視野に入れ、総合的に判断しました。

## ■ 選定方法

提出された申請書及び添付資料に基づき、アーツカウンシル東京事業推進室及び外部有識者で構成される事業・共催団体選定会議において選定しました。

### 【東京アートポイント計画に関するお問い合わせ】

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 事業推進室 事業調整課 大内、岡野  
TEL : 03-6256-8435 FAX : 03-6256-8829 E-mail : info-ap@artscouncil-tokyo.jp

<本リリースに関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 広報担当：糸園、圓城寺  
TEL : 03-6256-8432 E-mail : press@artscouncil-tokyo.jp

<http://www.artscouncil-tokyo.jp/>